

動物実験に関する自己点検・評価報告書

東京工業大学

2024 年 8 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 ☐ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・国立大学法人東京工業大学動物実験委員会に設置する専門委員会内規
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 ☐ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・国立大学法人東京工業大学動物実験委員会に設置する専門委員会内規 ・国立大学法人東京工業大学動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験委員会が置かれている。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料 ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理体制図 ・動物実験計画書（様式 1） ・動物実験計画変更申請書（様式 2） ・動物実験（終了・中止）報告書（様式 3） ・飼養保管施設（設置・変更）申請書（様式 5） ・実験室（設置・変更）申請書（様式 6） ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式 7） ・動物実験実施者変更届出書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・動物実験の実施に必要な動物実験規程等及び各種申請書様式等が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 ☐ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則 ・国立大学法人東京工業大学研究用微生物等安全管理規則 ・国立大学法人東京工業大学における化学物質等の管理及び化学物質等の取扱いによる健康障害防止に関する規則 ・国立大学法人東京工業大学毒物及び劇物管理規則 ・国立大学法人東京工業大学放射線障害予防通則 ・東京工業大学放射線総合センター放射線実験施設放射線障害予防規程 ・東京工業大学放射線総合センター放射線実験施設放射線障害予防規程実施細則 ・実験系廃棄物適正管理のための手引き ・東京工業大学研究用微生物等安全管理委員会実験室バイオセーフティ指針 ・放射線総合センター放射線実験施設における動物実験マニュアル ・向精神薬試験研究施設設置者登録一覧 ・麻薬研究者免許証取得者一覧

・動物実験計画書 ・遺伝子組換え生物等実験等計画書 ・研究用微生物等取扱等（使用・保管）申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・安全管理に注意を要する動物実験の実施に関連する様式や手続きを整備している
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・飼養保管施設（設置・変更）申請書（様式5） ・実験室（設置・変更）申請書（様式6） ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式7） ・実験動物飼養保管施設一覧 ・バイオサイエンス統合支援センター動物実験施設 動物実験教育訓練に関する資料 ・SPF 動物実験施設利用マニュアルおよび各飼養施設の使用と保管に関するマニュアル ・緊急時対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程等に定められており、確認に必要な各種書式等も適正に定められている。また、各飼養保管施設には飼養保管マニュアルが定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

--

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・動物実験計画書変更申請書 ・動物実験（終了・中止）報告書 ・飼養保管施設（設置・変更）申請書 ・実験室設置（変更）申請書 ・動物実験結果報告書 ・2023 年度動物実験委員会議事録 ・2023 年度視察結果報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則等に基づいて、学長の諮問機関として委員会を開催し、関連事項に関して審議した。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☐ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・動物実験計画書一覧 ・動物実験計画書変更承認申請書 ・動物実験（終了・中止）報告書 ・動物実験結果報告書 ・動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・動物実験計画等を審査し、学長の承認を得ると共に、動物実験経過・結果報告書と動物実験自己点検票

により動物実験の実施状況を確認した。 ・麻酔下及び麻酔からの回復期における動物の体温維持に関して、体温制御装置を使用中に動物が低温熱傷を負った。身体と同じ部位が長時間熱源に接触しないよう注意する必要がある。今回の事故については、すみやかに獣医師による診察・治療を経て動物は無事に回復しており、適切に対処できている。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・体温制御装置の使用に関しては、身体と接触するヒートパッドの位置を約 30 分毎に移動するようにする（次回から実施）。 ・動物の管理を改善するために、獣医師による定期健康診断を実施する（2024 年 5 月 28 日達成）。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・動物実験計画書変更承認申請書 ・動物実験計画書一覧 ・飼養保管施設（設置・変更）申請書 ・実験室設置（変更）申請書 ・動物実験結果報告書 ・動物実験に関する自己点検票 ・向精神薬試験研究施設設置者登録一覧 ・麻薬研究者免許証取得者一覧 ・国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則 ・遺伝子組換え生物等実験等計画書 ・国立大学法人東京工業大学研究用微生物等安全管理規則 ・研究用微生物等取扱等（使用・保管）申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・遺伝子組換え動物は法令に従い適切に物理的封じ込めがなされている施設であることを確認した。該当する実験についての事故等の報告はなかった。 ・向精神薬ならびに麻薬の取り扱いについては、関連法令に適合していることを確認した。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・SPF 動物実験施設利用マニュアルならびに各飼養施設の使用と保管に関するマニュアル ・微生物検査結果 ・緊急時対応マニュアル ・飼養保管状況の点検票 ・2023 年度視察報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・実験動物は適正に飼養保管されていた。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・飼養保管施設（設置・変更）承認申請書 ・実験室設置（変更）承認申請書 ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届 ・実験動物飼養保管施設一覧 ・実験動物の飼養保管状況一覧 ・飼養保管状況の自己点検票 ・2023 年度視察報告書 ・圧力容器法定点検 R5 年度性能検査レポート、第一種圧力容器性能検査結果報告書、点検レポート
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・特になし
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・生物実験棟利用及び動物実験に関する講習会資料 ・教育訓練の実施記録（教育訓練開催記録、受講者名簿） ・受講証明書（「ニホンザル」バイオリソース運営委員会発行）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・教育訓練の実施記録等によって基本指針に則した教育訓練が実施されていることを確認した。 ・ニホンザルを用いた動物実験実施者は、本学教育訓練以外にナショナルバイオリソース「ニホンザル」事前講習会を受講していることを確認した。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・東京工業大学ホームページ ・動物実験に関する自己点検票・評価報告書 ・東京工業大学における「動物実験に関する自己点検・評価報告書」、「動物実験に関する実績報告書」「H27年度外部検証の結果の公表」（http://www.rpd.titech.ac.jp/rpddiv/somu/cat74/detail_806.html）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・大学の情報公開ホームページに自己点検・評価報告書をはじめとして、動物実験に関する情報を公開している。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・本学と東京医科歯科大学との統合後の 2025 年度 1 年間の外部評価を受けることとし、2026 年度に受検する。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

・特になし
